

東峰 Jr. みらい塾 ～新春書初め大会と餅つき～

1月11日(土) 宝珠山基幹集落センターにおいて、児童 28 名と社会教育委員を含む大人 20 名で書き初め大会を行いました。書き初めは社会教育委員の和田輝子さんを講師に、学年毎のお手本に習って書き上げました。力作の 3 点には教育長・公民館長・審査委員長からそれぞれ賞状が渡されました。

次は、みらい塾で秋に収穫したもち米でお餅つきです。外に出てみんなで楽しくお餅をつき上げました。大人用の杵でしたので、低学年には重すぎましたが、元気に振り上げていました。「"かいさし"がしたい!」と言って、上手にお餅を寄せる女の子もいました。つきたてのお餅は、きな粉餅とぜんざいにして美味しく頂きました。お手伝いをしていただいた皆様、ご協力ありがとうございました。



▲ お手本に習って一生懸命書きます



▲ よいしょ



▲ 自分たちでついたお餅はおいし〜♪

ふれあい少年野球教室

1月11日(土) 村民グラウンドにおいて、ふくおか夢体験事業「ふれあい少年野球教室」を福岡県と共催で実施しました。

この事業は、トップアスリートと接して指導や体験談を話してもらい「夢を追いかける素晴らしさ」を学んでもらえるように開催されています。本村では、元ソフトバンクホークスで活躍した柴原 洋 さんをお招きして少年野球教室を行いました。

当日は多くの小中学生が集まり、投球や打法について、ひとりひとりに指導して頂き、熱心に子ども達は柴原さんからいろいろと学んでいました。

その後、柴原さんと小学生ピッチャーと夢の直接対決も行われました。保護者のご協力で温かい豚汁のおもてなしもあり、トップアスリートを囲み、身近に会話や体験談を聴くことができました。柴原さんは、子ども達に「絶対にあきらめないこと」とメッセージを送りました。この村からたくさんのアスリートが生まれるよう応援し期待します。



女性学級 ～雛人形づくり～

1月22日(水) いずみ館において、福岡県伝統工芸品「博多人形」の博多人形師、小野保徳さん(小石原鼓)のご指導で雛人形の絵付けと作業所見学を行いました。

各自、思い思いの色をのせ、人形に特殊な絵の具で色づけを行いました。とても繊細な部分作業は、小野さんにしていただきましたが、予定時間を超過するほど夢中になっていました。素敵な作品が出来ました。伝統行事の雛祭りは、「女性(学級生)も少女」に戻れるようですね。



▲ 素晴らしい…



平成 26 年 東峰村成人式

1月4日(土)東峰村保健福祉センター「いずみ館」において、新成人者28名のうち、25名が出席し厳粛に平成26年東峰村成人式が挙行されました。



村では、村外に出ている成人者が多いため、時期を配慮し毎年正月休みの帰省時期に併せて行っています。

式典での成人者代表謝辞では、野寄倫史さん(小石原鼓)から、「責任感のある大人として勇往邁進して、日々、進歩していくことを誓います。」と決意が述べられました。

式典終了後は、青年団のお世話により、来賓や恩師を交えて交歓会が行われ、お互いの近況報告や昔話に花が咲いていました。また「思い出のビデオ」が上映され、当時の事が思い起こされ和やかな笑いが絶えませんでした。

東峰村は、福岡県下で最も早く行われる成人式であり、多くの報道陣も詰めかけました。



▲ 記念品贈呈(林美里さん) ▲成人者代表謝辞(野寄倫史さん)



▲成人者だけの記念撮影 緊張が解けにこやかに



▲ 交歓会の様子



▲ 最後はみんなで万歳三唱

あじわい学級 ～「鬼は～そと・福は～うち、節分の壁飾り」～

1月25日(土)いずみ館において、クラフトアートアカデミー講師の梅田千鶴さんのご指導で、季節の壁飾りの紙粘土細工制作をしました。学級生は数種の粘土を混ぜて色を作り、指先の細かい作業に苦戦しながらも、作り上げた鬼とお福の表情に大笑いしました。



指先の運動は脳の活性化にもつながります。物を作り出す喜びを感じ、家庭で壁飾りを掛け、家族と笑いあい福を呼び寄せてほしいですね。

26年度 バスハイクのお知らせ

公民館では、26年度の事業で「わくわくバスハイク」を4月5日(土)に計画しています。詳しくは、3月の広報紙でお知らせします。皆様のご参加をお待ちしています。



『らぶすぽ東峰』次回予告

総合型地域スポーツクラブ

らぶすぽの活動	場所	日時	備考
健康体操『ヨガ教室』	いずみ館 多目的ホール	3月12日(水) 19:30~	会員500円、非会員1000円 ※マットはこちらで準備します。